

離婚と子どもの最善の利益

弁護士 安倍 嘉人

1 事例紹介

2 親の離婚と子どもの現状

(1) 離婚紛争の子どもに与える影響

(2) 離婚協議における子どもの位置づけ

ア 付随的事柄とされていないか

イ 子どもに紛争の事情を説明しているか

ウ 子どもの気持ちを知ろうとしているか

エ 子どもを含めた家族員のトータルとしての将来を考えているか

3 親の離婚に際しての子どもの最善の利益確保の視点

(1) 紛争の感情的激化を防ぐ視点 (第三者の早期支援)

(2) 子どもを意識した協議の視点 (養育方針・児童の権利条約)

(3) 協議内容の実効性確保の視点 (養育費・面会交流の支援)

4 子どもの最善の利益確保のための社会の役割

(1) 親に対する一般的な情報発信

(2) 具体的な親教育

(3) 早期に相談を受ける窓口の整備

(4) 地方自治体における整備充実策 (弁護士・公認心理師・社会福祉士等)